

【にんげん部門（高校生の部）・優秀賞】

自分らしく生きる

飯田女子高等学校 2年 筒井 叶女

自分らしく生きる。私はこの言葉が苦手です。なぜなら、私は自分らしく生きることができていないと思うからです。他人の目を気にして、一人になるのが怖くて、嫌なことをされても悲しくてもへらへら笑って大丈夫と言うようになってしまった人間です。自分を偽っても他人に合わせる生き方しか私はできませんでした。私の人生が大きく変わった出来事は転校したことです。元々内気な性格だったのもあって、その頃から自分の気持ちを素直に言えなくなっていました。嫌われないように、置いていかれないように、自分の気持ちを言うことよりも人の目を気にしていました。でも自分を否定することは苦しくて何度も悩みました。でもある時、こんな言葉に出逢いました。「自分と一生付き合っていくのは自分だよ。だから自分を何よりも信じて、自分を誰よりも大切にしていけないといけなくない。」この言葉をきいて私は自分を愛していなかったんだと気づきました。自分の弱さもダメなところも全部自分自身が一番認めてあげないといけなかったのです。この言葉を知って、自分が自分の一番の味方でありたいと思えるようになりました。それから私は少しだけ自分らしく生きれるようになったような気がします。自分をもっと好きになれるように生きていきたいと思いました。まだ「自分らしく生きる」という言葉は苦手だけれど私は私のままでいいと思えるように、素直な自分を愛せるように、自分を否定しなくていいと思えるように、自分とちゃんと向き合っていくことが大切だと気づきました。もっと自分を大切にすればよかったと後悔していたときもあったけれど、今はありのままの自分を受け入れて生きれている気がします。私が私でよかったと思えるように自分を大切に生きていきたいです。